豊饒の地、庄内から
庄内食の都

庄内総合支庁ニュース

山形県庄内総合支庁広報誌
（偶数月に発行します）
令和7年 8月号

夏メロン日本一キャンペーンをはじめて開催しました！

山形県は、作付面積が全国４位のメロンの名産地で、夏メロン（７・８月）の東京都中央卸売市場での取扱量・取扱金額が日本一！　そのほとんどが、庄内砂丘で栽培される「庄内砂丘メロン」なんです！

そんな庄内砂丘メロンの、認知度アップと消費拡大を狙い、「やまがたフルーツ150周年」にあわせ、「夏メロン日本一キャンペーン」を「庄内砂丘メロンの日（７月６日）」から開催しました。

【キャンペーンの内容】

〇庄内空港利用者へメロンの試食提供と、清川屋庄内空港店にて特別販売（7/6(日)）
〇JR酒田駅、鶴岡駅にて「羽越100周年ファイナル号」の乗客へメロンの試食提供（7/12(土)、13(日)）
〇霞城セントラル内の飲食店にて特別メニューの提供（7/17(木)～23(水)）と試食販売会の開催（7/19(土)）
★キャンペーンに合わせて、新米や刈屋梨があたるプレゼント企画も実施！

庄内空港

JR鶴岡駅

霞城セントラル

お客様からは、「庄内砂丘メロンが夏メロン日本一なんて知らなかった」「みずみずしくてとってもおいしい！」「プレゼント企画にぜったい応募する」などたくさんの声をいただきました。

今後も、フルーツ150周年にあわせ、旬な庄内産フルーツをPRしていきます。

地域産業経済課　農産物利用拡大･調整担当　☎ 0235-66-4723

～ さばきたての美味しさを、内陸で！ ～
庄内産クロマグロの解体ショーを開催しました！

近年、庄内沖でも100kgを超えるクロマグロが多数水揚げされています。中には200kgを超えるクロマグロの水揚げもありますが、大部分は東京の豊洲市場に出荷されていることから、庄内沖でクロマグロが水揚げされていることは広く知られていません。

そこで漁獲量が増えている庄内産クロマグロについて、特に、内陸地域における認知度向上と消費拡大を図るため、庄内産クロマグロの解体ショーと販売を６月28日に「コープしろにし」(山形市)で開催しました。当日は、庄内浜文化伝道師が鼠ヶ関港で水揚げされた約30kgのクロマグロを手際よくさばき、来店した方から試食していただきました。また、クロマグロ漁をしている漁師が「船上で血抜きなどを行って鮮度を保持し、数日冷蔵庫で熟成させることで、うまみが全体にひろがり、食べごろになる」などの豆知識や漁の話を行い、来店者を楽しませました。解体されたクロマグロはあっという間に売り切れる盛況ぶりでした。

例年５月上旬から６月下旬に庄内沖でのクロマグロ漁はピークを迎えます。クロマグロ漁は最終盤にさしかかっていますが、庄内産クロマグロを店頭で見かけた際は、ぜひご購入しご堪能ください。

水産振興課 振興普及担当　☎ 0234-24-6045

～ 令和6年7月豪雨から1年 ～

庄内、最上に甚大な被害をもたらした豪雨災害から一年が経過しました。庄内総合支庁管内においては、各地で災害復旧工事に着手しております。

引き続き関係市町と連携をとりながら、一日も早い復旧に向けて工事を進めてまいります。

升田観音寺線復旧工事

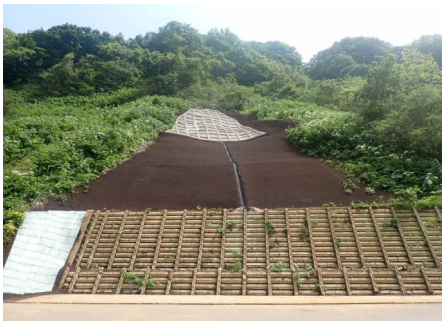
荒瀬川河道掘削工事

李代地区農地復旧工事

中野俣川護岸工事

大山川護岸工事

菅野代堅苔沢線法面工事



道路計画課　維持管理担当　☎ 0235-66-3016　　庄内地域豪雨災害復旧対策室　☎ 0235-64-8437

農村整備課　施設担当　☎ 0235-66-5670

親子で庄内地域の魅力を再発見「サタデー探検隊2025」を開催！

小中学生とその保護者が自然や文化などの地域資源に触れ、郷土への愛着を深めてもらうことを目的に、地域の魅力の発見につながる親子体験講座「サタデー探検隊2025」を開催しました。講座は、庄内の宝である「海・川・山」をフィールドに実施し、３回の講座で延べ42組83名の方に参加いただきました。

山の講座（6月21日）では、日本遺産羽黒山で、「宝冠（ほうかん）」と呼ばれる白い布を頭に被り、山伏による解説を受けながら、山伏の精神「うけたもう」（どんなことも引き受ける）の精神で山頂を目指す山伏修行を体験。川の講座（7月5日）では、遊佐町の清流・牛渡川をカヌーで探検し、湧水の豊かさや希少な生態系などを体験しました。海の講座（7月19日）では、加茂水産高校の漁業実習船「鳥海丸」に乗船し、庄内浜がもたらす海の恵みや漁業の魅力について学びました。今年から初めて実施した山伏修行体験について、参加した小中学生からは、「羽黒山に初めて登り、歴史のあるものがたくさんあることが分かった」、「もっと羽黒山のことを知りたい」、保護者からは、「山伏の説明を聞きながらの登山は、ただ登るものとは別物と感じた」などの感想が寄せられました。

これからもたくさんの庄内地域の魅力に触れ、郷土への愛着を深めてもらえるよう、引き続き地域の魅力を発信してまいります。

総務課　企画調整担当　☎ 0235-66-5417

親子で学ぶ海ごみ問題
「とびしまクリーンツーリズム」を開催！

７月から８月にかけて、「飛島」を舞台に、県内の小学５、６年生とその保護者を対象とした体験型環境学習ツアー「とびしまクリーンツーリズム」を開催しました。参加者は、まず海岸で実際にごみを拾い、どんなごみがあるのか観察することで、海ごみ問題の現状について学びました。その後、グループごとに親子でアイディアを出し合いながら、今後の地球を守るためのプロジェクト案が発表され、「自然に優しい」「自然に還る」素材を活用したペットボトルの開発という斬新な提案や日常生活で取り組める「マイバッグの使用」や「ごみの正しい分別・処理」が重要だとの意見など、参加者が環境について真剣に考えている様子がうかがえました。アクティビティープログラムでは、海でのシュノーケリング体験に加え、飛島の歴史と豊かな自然を知るフィールドクイズを取り入れた島探検を楽しみました。参加者からは「海ごみ問題について勉強になった」「また飛島に遊びに来たい！」という声が多く聞かれました。今回の体験学習が今後の環境問題への関心や具体的な行動につながることが期待されます。

環境課　廃棄物･海岸漂着物担当　☎ 0235-66-4914

【農業×福祉】 彩り豊かな夏野菜カレー　～ノウフクランチ開催中～

庄内総合支庁では、障がいのある方が農業分野で活躍することを通して社会参画を促進する農福連携の取組みを広く周知するため、農福連携によって生産された農産物を使用した「ノウフクランチ」を開催しています。今回は、鶴岡市にあるS-MALLで、障がいのある方が生産に携わった旬の野菜とお米を使った夏野菜カレー（サラダ付き）を提供しています。素揚げした色とりどりの鮮やかな野菜は、ほんのり甘みがあり、カレーとよく合います。夏野菜カレーは期間限定で、8月31日(日)までのご提供です。ぜひご賞味ください。

【ノウフクランチ】

〇時間　11時～20時（ラストオーダー　19時15分）

〇場所　S－MALL 2階　味街道S－MALL店（鶴岡市錦町2－21）

地域保健福祉課

地域福祉支援担当　☎ 0235-66-5654

～「いつまでも美味しく口から食べる」を支える～
「食支援フォーラム in 庄内2025」を開催します

高齢者や障がいのある方等は、咀嚼する力や嚥下機能の低下等に伴い口から食事を摂ることが難しくなる場合がありますが、「口から食べる」ことは、栄養素の摂取だけでなく、食べる楽しみや生きる意欲にも繋がり、高齢者のフレイル予防や要介護者の要介護度の改善等も期待されます。

庄内地域では、医療や介護等の多職種が連携して、口からおいしく食べることを支援する「食支援」が行われているほか、外食で嚥下食を提供する飲食店があるなど、全国的にも先進的な取組みが行われています。

こうした「食支援」について地域の理解を深めるとともに、多職種連携による取組みの一層の推進に向けて、この度、医療や介護等に携わる方や地域の皆さんを対象に標記フォーラムを開催します。

皆さん、ぜひ一緒に「食支援」について理解を深めてみませんか。

詳しくはこちら

◆日　時　9月6日(土)　展示開始　12:30～　開会　13:30～

◆参加費　無料

◆会　場　東北公益文科大学公益ホール（酒田市）

◆講　演　「食支援がつなげる地域の笑顔～いつまでも口から食べるために～」
講師　ヒューマンデンタルクリニック（神奈川県横浜市）院長　飯田良平氏

◆その他　・事前申込不要です。
・「食支援」に関する展示・紹介コーナーや、食支援団体の活動報告、食支援の取組発表などがあります。

保健企画課　健康増進担当　☎ 0235-66-5476

お知らせコーナー

クマに注意！ ～目撃多数でクマ出没警報発令中‼～

各市町の公式LINEなどでクマの出没情報を入手し、外出の際は十分注意しましょう。

庄内浜文化伝道師認定試験受験者を募集中！

庄内浜では約130種類の魚介類が水揚げされ、季節ごとに様々な旬の地魚を楽しめる魅力があります。

県内一円で魚食普及活動に積極的に参加可能な人材を「庄内浜文化伝道師」として県が認定しています。

魚にかかわる仕事をしている方以外にも、会社員、団体職員、主婦などの一般の方も伝道師に認定され、活躍しています。

庄内浜文化伝道師

お申込みはこちらから

ご興味のある方は、ぜひ認定試験にお申し込みください。

申込期間は８月29日(金)までです。

水産振興課 振興普及担当 ☎ 0234-24-6045

庄内地域　わくわく★スタンプラリー開催！

庄内地域には、親子で楽しく遊べる施設が30箇所もあることをご存じですか？

庄内地域子育て応援協議会では、８月23日(土)から10月19日(日)まで３つの施設を巡ってスタンプを集めるスタンプラリーを開催します♪

スタンプラリーHP

ぜひ家族でドライブをしながら、今まで行ったことのない施設にも遊びに行ってみてくださいね。楽しいイベントを開催している施設もありますよ！

いろんな遊具やおもちゃで遊んだり、子育て情報を得たり、親子で楽しみながらスタンプを集めてみてください。きっとお気に入りの施設が見つかるはず！

こども家庭支援課 子育て支援･女性青少年担当 ☎ 0235-66-2104

９月は「山形県自殺対策推進月間」です

自殺対策基本法では９月10日から16日までの１週間を「自殺予防週間」としており、山形県では９月を「山形県自殺対策推進月間」と定めています。

自殺は、「その多くが追い込まれた末の死」であり、背景にはこころの病気だけではなく、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤立等の様々な要因があります。

庄内保健所では、心の健康相談（来所・電話）、自死遺族の集い（ゆりの会）を行っていますので、１人で悩まずにまずはご相談ください。

いのち支える

こころの健康について（庄内保健所HP）

地域保健福祉課 精神保健福祉担当 ☎ 0235-66-4931

野生鳥獣を見つけたら？

野生の鳥獣は、厳しい自然界の中で、自力で生き延び子孫を残して進化を続けています。野生の鳥獣が本来持っている自然の中で生き抜く力を守ることはとても大切なことです。ケガをしていたり弱っていたりしても、野生の生き物だということを忘れず、そのまま見守ってください。

野生の鳥獣は、様々な病原菌を持っているとも言われています。思わぬ感染を防ぐためにも、むやみに手を触れたりしないようにしましょう。

また、野生の鳥獣を許可なく飼うことは法律で禁じられていますので注意しましょう。

環境課 環境企画･自然環境担当 ☎ 0235-66-4744

環鳥海地域をまわって･撮って･味わって! ～3つのキャンペーンを開催中！～

環鳥海地域連携事業実行委員会では、鳥海山や飛島など自然豊かな環鳥海エリア（秋田県由利本荘市、にかほ市、山形県酒田市、遊佐町）をまるっと楽しんでいただける、以下の３つのキャンペーンを開催しています。 ぜひ、この機会に環鳥海地域にお出かけください。

環鳥海マスコットキャラクター『まるっとくん』

1 まるっと鳥海スタンプラリー
環鳥海エリアの観光スポット等に設置されたスタンプを集めて応募いただいた方の中から抽選で特産品をプレゼント

2 #きょうの鳥海山2025インスタグラムキャンペーン
鳥海山が連想できる写真を撮影しインスタグラムに投稿いただいた方の中から抽選で特産品をプレゼント

3 鳥海山･飛島ジオパーク認定商品購入キャンペーン
認定商品を500円以上お買い上げいただき、応募いただいた方の中から抽選で特産品をプレゼント

環鳥海 地域連携事業 実行委員会HP

各キャンペーンの応募条件や詳細などについてはHPをご参照ください。 地域産業経済課観光振興室 ☎ 0235-66-5493

発行／山形県庄内総合支庁 総務企画部総務課 総合案内窓口
〒997-1392　山形県東田川郡三川町大字横山字袖東19-1　TEL:0235(66)5598　FAX:0235(66)2835

山形県ホームページ 庄内総合支庁ニュース

山形県庄内総合支庁 公式Instagram

山形県庄内総合支庁 公式Facebook